

日本同盟基督教団「教会と国家」委員会主催
2016年2・11信教の自由セミナー
《関東地区集会》

～安保法成立以後のキリスト者の課題～
平和主義を守り広めるために



いな まさき
講師 **稲 正樹** 氏

プロフィール

1949年生まれ
国際基督教大学客員教授 専攻 憲法学
日本基督教団所沢みくに教会信徒

著書

『北東アジアの歴史と記憶』(勁草書房、2014年)
『アジアの憲法入門』(日本評論社、2010年)
『平和憲法の確保と新生』(北海道大学出版会、2008年)
ほか。

講師から一言

2015年の秋には、憲法違反の安保法制が国会で可決されてしまいました。憲法を破壊するクーデタともいべき暴挙です。しかしながら、立憲主義を回復し、平和主義を守り広めようという国民世論は深く静かに広がっています。

安保法成立以後、2016年の夏の参議院選挙をみすえて、私たちキリスト者は、信仰者・主権者としてどのような対応を進めていったらよいのでしょうか。平和と人権が保障されるこの国と地域を作っていくためには、どのような取り組みをしていくべきでしょうか。

2. 11の信教の自由を守る日にあたって、わたしたちキリストを信じる者にとっての課題を、一緒に考えてみましょう。

日時

2016年 **2**月 **11**日(木・休)
10:30～12:30

会場

中野教会

河村 冴師

東京都中野区東中野2-21-7
JR、都営大江戸線 東中野駅より、徒歩3分

※当日は、席上献金があります。

お問い合わせは090-6191-1761(横浜上野町教会 柴田)まで。

